

# 広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の公表

～ 令和4年5月 ～

この「財政状況の公表」は、後期高齢者医療制度の運営にお金がどのように使われているのかといった広域連合の財政状況を皆さんに知っていただくため、毎年5月に下半期分（前年度の10月1日から3月31日まで）の財政状況と当年度の当初予算を、11月に上半期分（4月1日から9月30日まで）の財政状況と前年度の決算状況を「広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき公表するものです。

今回は、令和3年度下半期（令和3年10月1日から令和4年3月31日まで）の予算の執行や財産の状況と令和4年度の当初予算について公表します。

また、最後に、主要な予算科目の内容について簡単に説明していますので参考にしてください。



## 財政の動向及び財政方針

国においては、「経済財政運営と改革の基本方針2021」に基づく経済・財政一体改革の枠組みの下、社会保障分野における様々な改革の取組が行われています。

このような中、当広域連合では、令和3年度は、レセプト点検をはじめ、医療費通知や重複・頻回受診指導を実施するとともに、歯科健康診査などの保健事業等に市町と一体となって取り組み、安定的な制度運営に努めました。

令和4年度は、新しい保険料率の初年度に当たるため、これを算定する際に用いた被保険者数や医療給付費等を基に予算編成を行いました。被保険者数は引き続き増加傾向であることから、令和4年度特別会計当初予算額は、令和3年度に比べ、0.6%の増となりました。また、制度運営に必要な事務費についても、令和4年10月から導入される医療費の窓口負担割合の変更に係る経費の計上に伴い、特別会計の事務費に対する繰出金である民生費が増加したため、令和4年度一般会計当初予算額は、令和3年度に比べ、11.4%の増となりました。

当広域連合としては、引き続き歳入歳出両面について改善に取り組むとともに、今後も国の動向を注視しつつ、全国の広域連合など関係団体とさらなる連携を図り、広島県及び広域連合を構成する県内市町の協力を得ながら、被保険者が安心して医療が受けられるように、健全な財政運営に努めます。

# 令和3年度下半期財政状況

## ～予算執行の状況と財産等の概要～

以下で説明する財政状況は、令和4年3月31日現在で記載しています。

## 1 令和3年度下半期の歳入歳出予算の執行状況

令和4年3月31日現在の予算執行状況については次のとおりです。

### ●一般会計の予算執行状況

(歳入)

(単位：千円)

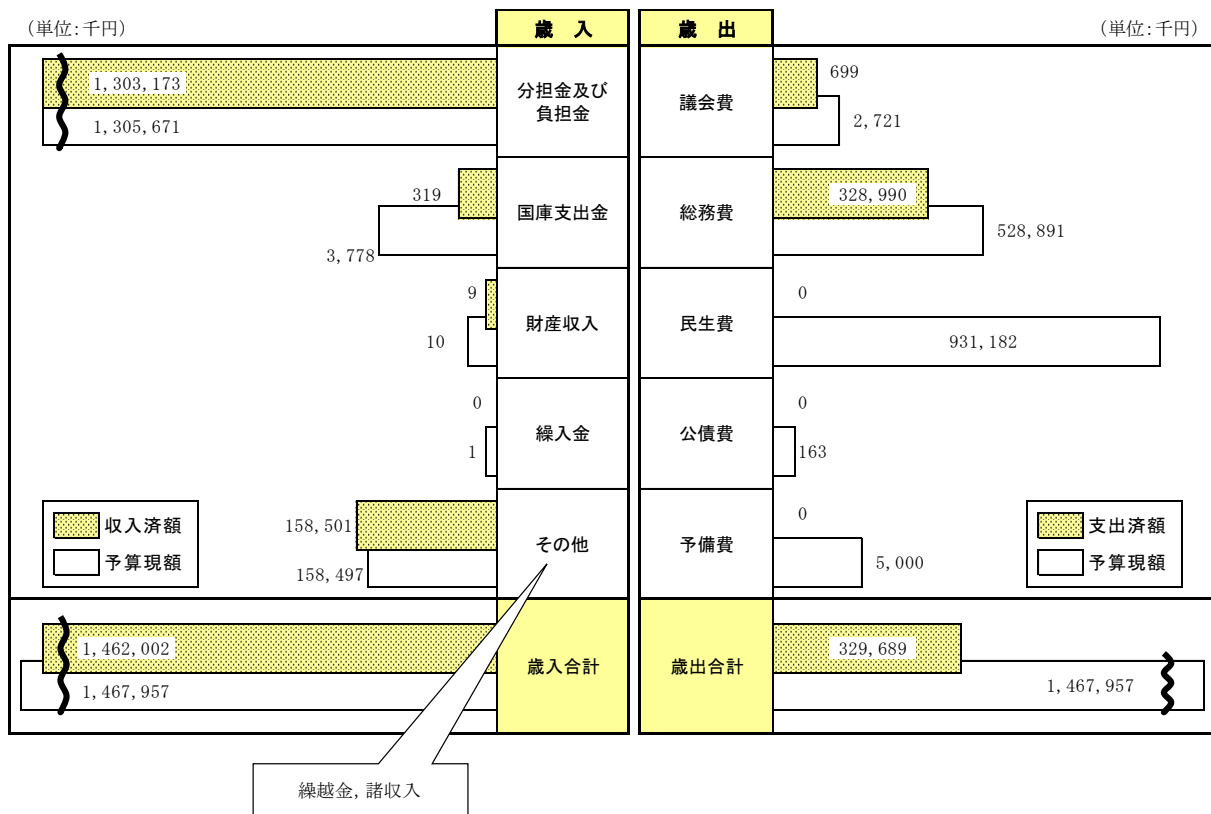
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
分担金及び負担金	1,305,671	1,303,173	99.8%
国庫支出金	3,778	319	8.4%
財産収入	10	9	90.0%
繰入金	1	0	0.0%
繰越金	158,457	158,457	100.0%
諸収入	40	44	110.0%
合 計	1,467,957	1,462,002	99.6%

(歳出)

(単位：千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
議会費	2,721	699	25.7%
総務費	528,891	328,990	62.2%
民生費	931,182	0	0.0%
公債費	163	0	0.0%
予備費	5,000	0	0.0%
合 計	1,467,957	329,689	22.5%

グラフ「令和3年度一般会計予算の執行状況（令和4年3月31日現在）」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

●後期高齢者医療特別会計の予算執行状況

(歳入)

(単位：千円)

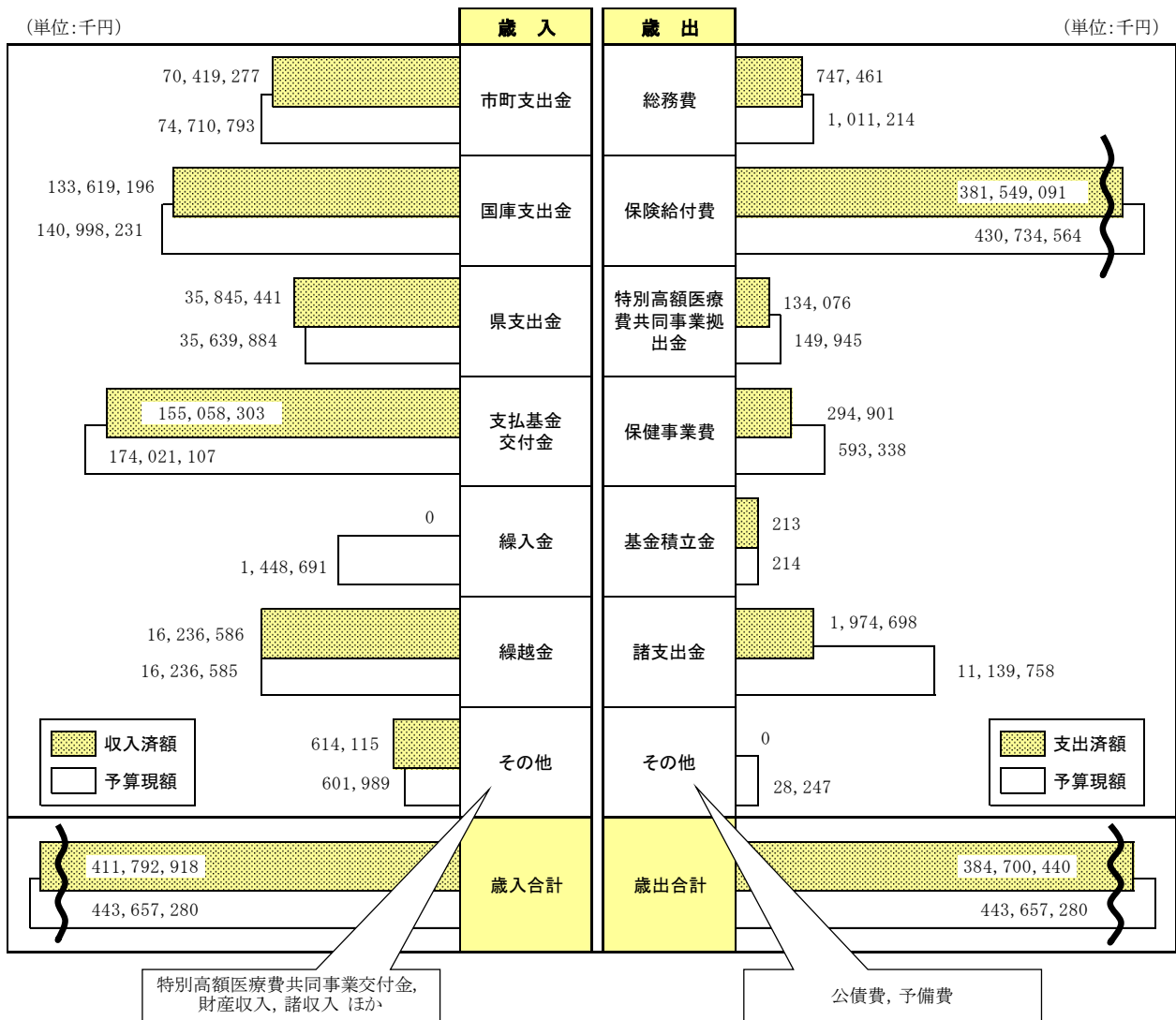
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
市町支出金	74,710,793	70,419,277	94.3%
国庫支出金	140,998,231	133,619,196	94.8%
県支出金	35,639,884	35,845,441	100.6%
支払基金交付金	174,021,107	155,058,303	89.1%
特別高額医療費 共同事業交付金	116,869	117,850	100.8%
財産収入	214	213	99.5%
繰入金	1,448,691	0	0.0%
繰越金	16,236,585	16,236,586	100.0%
県財政安定化 基金借入金	1	0	0.0%
諸収入	484,905	496,052	102.3%
合 計	443,657,280	411,792,918	92.8%

(歳出)

(単位：千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
総務費	1,011,214	747,461	73.9%
保険給付費	430,734,564	381,549,091	88.6%
特別高額医療費 共同事業拠出金	149,945	134,076	89.4%
保健事業費	593,338	294,901	49.7%
基金積立金	214	213	99.5%
公債費	3,247	0	0.0%
諸支出金	11,139,758	1,974,698	17.7%
予備費	25,000	0	0.0%
合 計	443,657,280	384,700,440	86.7%

グラフ「令和3年度後期高齢者医療特別会計予算の執行状況（令和4年3月31日現在）」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。



## 2 広域連合が所有する財産の現在高

広域連合では、その行政目的を達成するため、財産を管理・運用しています。

財産は、管理状況を明確にし、常にその目的に応じて最も効率的に運用するように努めています。

令和4年3月31日現在において、広域連合が所有する財産は、次のとおりです。

### 【物 品】

区 分	数 量	摘 要
物 品	1	令和3年度財務会計システム一式

(取得価格1件100万円以上の物品)

### 【基 金】

名 称	金 額 (円)	摘 要
財政調整基金	571,088,192	決算剰余金等を積み立て、不測の支出に備えるための基金
後期高齢者医療給付準備基金	10,699,788,731	徴収した保険料のうち、その年度に余ったものを積み立て、次年度以降の給付に充てるための基金

## 3 一時借入金及び地方債の借入状況

### (1) 一時借入金

一時借入金とは、一時的な現金の不足を補うための短期借入金です。

令和3年10月1日から令和4年3月31日までの間の借入れはありませんでした。

### (2) 地方債（広域連合債）

地方債とは、その償還が借入年度以降複数年にわたる長期の借入金で、多額の事業費の財源を確保し、費用負担の世代間格差を是正するためのものです。

令和4年3月31日現在において、借入れはありません。

#### 4 住民負担の状況

被保険者に納めていただいた保険料は、医療給付等に要する費用に充てられる「保険料等負担金」として、各市町から広域連合に納付されています。

この他、各市町からは、広域連合の運営に要する費用等に充てられる「事務費負担金」、及び医療給付に要する費用に一定の割合で充てられる「療養給付費負担金」が広域連合に納付されています。

令和3年10月1日から令和4年3月31日における各市町の納付額は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分	保険料等負担金	事務費負担金	療養給付費負担金	合計
広島市	9,742,799	228,414	5,419,619	15,390,832
呉市	2,414,443	55,442	1,628,722	4,098,607
竹原市	252,774	9,373	199,487	461,634
三原市	789,370	24,386	604,880	1,418,636
尾道市	1,265,796	35,285	924,197	2,225,278
福山市	3,754,990	97,419	2,260,312	6,112,721
府中市	384,281	12,357	222,902	619,540
三次市	450,333	15,260	354,966	820,559
庄原市	332,744	12,532	298,063	643,339
大竹市	261,389	9,148	220,329	490,866
東広島市	1,289,845	37,317	810,065	2,137,227
廿日市市	982,841	26,697	614,659	1,624,197
安芸高田市	266,146	10,106	180,573	456,825
江田島市	247,591	9,129	243,307	500,027
府中町	427,365	12,608	257,979	697,952
海田町	218,944	8,336	115,444	342,724
熊野町	247,468	8,436	166,146	422,050
坂町	98,817	2,786	58,830	160,433
安芸太田町	82,590	4,805	64,387	151,782
北広島町	151,072	7,493	129,468	288,033
大崎上島町	88,261	5,112	87,710	181,083
世羅町	145,992	7,066	108,382	261,440
神石高原町	93,540	5,529	78,401	177,470
合計	23,989,391	645,036	15,048,828	39,683,255

## 令和4年度広域連合の当初予算

一般会計は、特別会計事務費繰出金（民生費）等の増加により、前年度比で1億4,891万1千円の増額としました。

特別会計は、被保険者数の増加等を見込み、前年度比で23億8,400万9千円の増額としました。

### 1 一般会計

（歳入）

（単位：千円）

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
分担金及び負担金	1,449,832	1,305,671	144,161
国庫支出金	8,522	3,778	4,744
財産収入	12	9	3
繰入金	1	1	0
繰越金	1	1	0
諸収入	43	40	3
合 計	1,458,411	1,309,500	148,911

（歳出）

（単位：千円）

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
議会費	2,721	2,721	0
総務費	371,218	370,434	784
民生費	1,079,309	931,182	148,127
公債費	163	163	0
予備費	5,000	5,000	0
合 計	1,458,411	1,309,500	148,911

## 2 後期高齢者医療特別会計

(歳入)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
市町支出金	75,611,291	74,284,211	1,327,080
国庫支出金	142,405,423	140,923,198	1,482,225
県支出金	36,071,965	35,610,447	461,518
支払基金交付金	175,873,136	176,665,930	△792,794
特別高額医療費 共同事業交付金	149,990	116,869	33,121
財産収入	204	157	47
繰入金	4,353,655	4,494,062	△140,407
繰越金	1	1	0
県財政安定化 基金借入金	1	1	0
諸収入	476,094	462,875	13,219
合 計	434,941,760	432,557,751	2,384,009

(歳出)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
総務費	1,117,559	903,279	214,280
保険給付費	432,764,589	430,734,564	2,030,025
特別高額医療費 共同事業拠出金	181,787	145,923	35,864
保健事業費	790,413	693,773	96,640
基金積立金	204	157	47
公債費	3,247	3,247	0
諸支出金	58,961	51,808	7,153
予備費	25,000	25,000	0
合 計	434,941,760	432,557,751	2,384,009

【市町からの事務費分担金の令和4年度分担額】

広域連合の事務費は、そのほとんどが市町の手分担金によって賄われています。

令和4年度の各市町の手分担金額は、広域連合規約で定められた割合（均等割10%、高齢者人口割50%、総人口割40%）により算出しています。

※分担金の計算に用いる基礎数値

(単位：千円)

(単位：人)

区分	分担金額	合計に 占める割合
広島市	511,154	35.5%
呉市	122,142	8.5%
竹原市	20,728	1.4%
三原市	53,727	3.7%
尾道市	77,613	5.4%
福山市	216,536	15.0%
府中市	27,068	1.9%
三次市	33,400	2.3%
庄原市	27,271	1.9%
大竹市	20,277	1.4%
東広島市	83,649	5.8%
廿日市市	59,738	4.1%
安芸高田市	22,210	1.5%
江田島市	20,043	1.4%
府中町	28,384	2.0%
海田町	18,693	1.3%
熊野町	18,866	1.3%
坂町	12,425	0.9%
安芸太田町	10,560	0.7%
北広島町	16,464	1.1%
大崎上島町	11,257	0.8%
世羅町	15,514	1.1%
神石高原町	12,121	0.8%
合計	1,439,840	100.0%

高齢者人口	総人口
154,733	1,190,735
42,749	214,409
5,654	24,190
17,167	90,625
26,271	132,439
68,340	464,194
7,804	37,454
9,972	50,543
8,409	33,522
5,115	26,387
22,910	189,084
17,536	116,788
6,111	27,660
5,527	21,895
6,689	52,921
3,672	30,444
4,612	23,634
2,092	12,889
1,841	5,878
3,885	17,893
2,094	7,204
3,611	15,514
2,442	8,564
429,236	2,794,866

(注)

- ・端数処理の都合で割合の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・「高齢者人口」：令和3年9月30日現在の75歳以上の住民基本台帳
- ・「総人口」：令和3年9月30日現在の住民基本台帳

## 主要な予算科目の内容

### 1 一般会計

( 歳 入 )

区 分	説 明
分担金及び負担金	広域連合を構成する 23 市町が負担する共通事務経費等
国庫支出金	広域連合ごとの事情に応じて交付される補助金等
財産収入	財政調整基金の運用利子
繰入金	財政調整基金からの繰入金
繰越金	前年度からの繰越
諸収入	預金利子, その他の収入

( 歳 出 )

区 分	説 明
議会費	広域連合議会の運営に関する経費
総務費	広域連合長等の報酬, 各市町から派遣されている職員の人件費負担金等, 広域連合の運営に関する経費
民生費	後期高齢者医療特別会計の事務費に充てるための繰出金
公債費	一時的な現金不足に対処するため, 金融機関等から借り入れる資金に対する支払利息
予備費	不測の支出に備えるための経費

## 2 後期高齢者医療特別会計

( 歳 入 )

区 分	説 明
市町支出金	被保険者から徴収した保険料や、被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の市町の公費負担
国庫支出金	被保険者が受けた医療給付の 3/12 相当の公費負担など
県支出金	被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の公費負担など
支払基金交付金	現役世代からの後期高齢者支援金
特別高額医療費 共同事業交付金	著しく高額な医療給付の財政への影響を緩和するため国保中央会から交付
財産収入	給付準備基金の運用利子
繰入金	一般会計からの事務費等及び基金からの給付費の財源の繰入金
繰越金	前年度からの繰越
県財政安定化基金 借入金	後期高齢者医療の財政安定化を目的に県が設置する基金からの借入金
諸収入	交通事故などの第三者行為に伴う納付金, その他の収入

( 歳 出 )

区 分	説 明
総務費	印刷製本費, 郵送料, 電算システムの維持管理及びレセプト点検の委託料など後期高齢者医療制度の運営に関する事務経費
保険給付費	被保険者が受けた医療等に関する給付等の経費
特別高額医療費 共同事業拠出金	全国の各広域連合が著しく高額な医療給付による財政への影響を緩和するための拠出
保健事業費	被保険者の健康診査等に関する経費
基金積立金	保険料の余剰が生じた場合の給付準備基金等への積み立て
公債費	一時的な現金不足に対処するため, 金融機関等から借り入れる資金に対する支払利息
諸支出金	過誤納付された保険料の還付金等
予備費	不測の支出に備えるための経費